

R5～7 健診モデル事業によるシステム構築・実態把握

⇒⇒⇒ R8～本事業化による社会実装へ

西九州大学・健康福祉学部
スポーツ健康福祉学科
特命教授 庄野菜穂子

中高生

スポーツをしている中高生、誰でも受けられます！

アスリート健診 in SAGA



- 対象：競技に取り組んでいる中高生の男女
- 内容：血液検査・身長・体組成・問診
- 日時・場所：年2回まで・希望する医療機関で
- 評価：中高生アスリート向け判定コメントつき
- 返却：1週間程度でメールおよび郵送
- フォローアップ：月一回説明会・個別相談会

R5～7年度に達成した制度設計

- ✓ SSP女性アスリートウェルネス協議会補助金の活用
- ✓ 選手は健診と事後指導まで無料で受けられる
- ✓ 集団健診方式から、個別健診方式への地域展開
- ✓ 指定の医療機関で自由に受けられる仕組みへ発展
- ✓ 参加校は県内全域におよぶ65校余へ拡大中



R8年度～ 持続可能性へ向けて

- ①県への依存度を減らし、自主財源確保へ
 - ✓ 企業・団体・個人へ向けて広報を強化
 - ✓ 賛同者からの寄付・外部研究資金の獲得など
- ②スポーツ指導者への啓発・法整備の強化
 - ✓ 学会・関連団体・スポーツ庁への働きかけ